

# 特別講演会

医歯薬学総合研究科・自然科学研究科 共催（案）

演題

**医薬品の安全性評価と創薬における毒性学の役割**

講師

**医学博士 堀井 郁夫 先生**

（ファイザー・グローバルコンサルタント、  
東京理科大学薬学部・客員教授）

日時

**2018年 2月 19日（月） 18時から19時半**

会場

岡山大学・マスカットキューブ  
3F カンファレンスルーム  
（岡山大学鹿田キャンパス、下図参照）

対象

創薬研究に関心のある方

要旨

医薬品臨床開発の成功のためには、創薬思考を基本とした前臨床試験段階での安全性評価の果たす役割は大きい。薬剤の特徴に応じた前臨床試験デザインや前臨床試験で認められた個々の毒性変化について如何にヒトへの外挿性を評価し、臨床試験デザインに結びつけることが出来るかが重要である。

本講演では、これまで大手製薬企業の前臨床開発責任者等として医薬品安全性研究に携わってこられた堀井郁夫先生をお招きし、製薬企業における前臨床試験戦略や、前臨床評価の基礎となる毒性学の重要性や面白さについて、最新の分子毒性学的知見を交えてご講義頂く。本講義は、今後のアカデミア創薬に必要な方向性について示唆を与えるものと期待される。



会場

マスカットキューブ 3F  
(地域医療人育成センター)

連絡先：小野 敦（薬学系）  
（内線 7942, atsushiono3@okayama-u.ac.jp）

岡山大学  
鹿田キャンパス